2026年11月5日

各　位

会社名　FIG株式会社
代表者名　代表取締役社長　村井　雄司
（コード：4392　東証プライム　福証）
問合せ先　取締役常務執行役員　岐部　和久
（TEL. 097－576－8730）

大分トリニータのホームゲーム会場に
モバイル型キャッシュレス決済端末「PT-751」を83台導入
～11月14日より運用開始、会場内売店の完全キャッシュレス化を支援～

当社グループのモバイルクリエイト株式会社は、株式会社大分フットボールクラブが運営するサッカーチーム「大分トリニータ」のホームゲーム会場に、モバイル型キャッシュレス決済端末「PT-751」を83台導入し、2026年11月14日（土）に開催されるホームゲームより運用を開始します。



本導入により、会場内の売店における完全キャッシュレス化を支援します。また、現金を利用する来場者向けに、現金をチャージして利用できるプリペイド決済の仕組みも提供し、来場者の利便性向上と会場運営の効率化を支援します。

（1）導入の背景と概要

近年、スポーツ施設においてもキャッシュレス決済の普及が進み、飲食やグッズ購入など、来場者がより便利でスムーズに買い物を楽しめる環境づくりが求められています。今回導入した「PT-751」は、各種キャッシュレス決済に加え、プリペイド機能や自動釣銭機との連動にも対応した決済端末です。会場内のチケット・グッズ販売所や飲食店舗ではキャッシュレス決済のみでの運用とし、現金を利用する来場者にはプリペイド決済の仕組みを提供することで、幅広い来場者が利用しやすい決済環境を構築します。

（2）現金利用者にも対応したプリペイド決済の仕組み

現金を利用する来場者は、会場内のサポートブースに設置された「PT-751」と自動釣銭機を利用して、プリペイド決済用の残高をチャージできます。チャージ時には、当日のみ利用可能な紙プリペイドが発行され、対象店舗での支払いに利用できます。また、利用後に残高がある場合は、自動釣銭機で払い戻しを受けることも可能です。これにより、キャッシュレス決済手段を持たない来場者にも対応した決済環境を提供します。

（3）対応決済ブランド



当社グループは、これまで培ってきた決済システムの開発・提供実績を生かし、スポーツ施設におけるキャッシュレス決済の普及を支援するとともに、ペイメント事業のさらなる展開を推進してまいります。今後も、地域のスポーツ振興や地域経済の活性化に貢献しながら、利用者にとって便利で快適な決済環境の実現を目指してまいります。

■本件に関するお問合せ先
モバイルクリエイト株式会社
お問合せフォームはこちら　https://mobacre.jp/contact/

以上